

4 木材を利用した様々な空間

木材は、材種により風合いや色目などが異なるため、使用する木材により異なる雰囲気的空間を演出することができる。また、床、壁、天井の全てを木材仕上げとする場合や、木材をアクセントとして用いる場合など、木材の使い方によっても様々な印象の空間を創り出すことができる。本章では、木材を利用した様々な雰囲気を持つ空間の事例を写真とともに紹介する。

自然や町並みに溶け込む木の学校



川上村産のカラマツをふんだんに使用。主構造は村産のカラマツの集成材。カラマツの原生林「美林」をイメージした形態の柱を形成している。(左)管理棟外観、(中央)グラウンド側からの外観、(右)中庭の様子

長野県川上村立川上中学校



校舎全体は、川側に寄せられており、川に向かって開放的な空間となっている。
(上)グラウンド側校舎外観
(左)川側の校舎外観

愛媛県八幡浜市立日土小学校



旧今庄町は、北陸への玄関口にある宿場町として栄え、昔ながらの町並みが今なお残っている。校舎の外観や仕上げにその要素を取り入れ、今庄の気候風土にあった町並みに溶け込むデザインを採用。
 (上) グラウンド側外観、(左) 正面外観

福井県南越前町立今庄小学校



愛媛県内で現在最古の木造校舎。改修時に外壁は、セピア色の古い卒業アルバムの写真と周辺に住んでいる高齢者への聞き取り調査などをもとに、竣工当時のものを再現したかたちで、県内産のスギ板下見板張りに木材保護塗料仕上げとされた。(左) 東側外観、(右) 木製のサッシ

愛媛県伊予市立翠小学校



城下町の中心に位置する木造校舎であり、学校を含んだ周辺地域が三重県都市景観大賞を受賞している。
 (左) 正面外観、(中) 普通教室棟中庭、(右) 校舎外観

三重県伊賀市立上野西小学校

木の教室空間



スギ丸太の登り梁を採用し、そのまま見せる仕上げとなっている。子どもたちも、どのような構造でできているのかが一目瞭然に確認できる。

栃木県茂木町立茂木中学校



普通教室は、外周を全面開口としたオープン形式。普通教室の奥には、2教室で共用の多目的コーナーが設けられている。

【施設利用者の声】

- ・白木が利用されているため雨の日でも明るい。
- ・光が差し込み明るく心地よい。

愛媛県八幡浜市立日土小学校



集成材や内装材に、ふんだんに今庄産のスギを使用。
 (左) 普通教室の様子
 (右) 子どもたちのデザインによるサイン

福井県南越前町立今庄小学校



普通教室の天井には、吸音スギ樹皮ボードを使用。

秋田県能代市立浅内小学校



【施設利用者の声】

- ・木部が無塗装であるため、湿度が高い時も結露しにくく、廊下がすべらないので安全。また、シックハウスなどの心配が少ない。
- ・木のぬくもり、柔らかさが感じられ落ち着く。
- ・木材の断熱効果で、コンクリート剥き出しの学校に比べると、底冷えしにくい。
- ・木の香りがしてよい。

佐賀県佐賀市立小中一貫校北山校



普通教室は、両面採光が確保されている。天井は、格子天井が採用されている。

東京都稲城市立若葉台小学校

木の音楽室



長野県川上村立川上中学校



三重県熊野市立有馬中学校

【施設利用者の声】

- ・音楽室は音響効果も考えられていて、素晴らしい雰囲気と音の中で学習できる。
- ・柔らかみのある温かい感じと木の香りがよい。
- ・机、椅子までカラマツで出来ており視覚的にもやさしく感じる。

木のランチルーム



長野県川上村立川上中学校

【改修の事例】

内装を木質化することで、あたたかみのあるランチルームにリニューアル。



福島県北塩原村立さくら小学校（RC造）

木の図書室



図書室とベランダ。ベランダの先端は、校舎沿いの川の上に突き出しており、ベランダを支える木の柱は敷地内から斜めに伸びている。

【施設利用者の声】

- ・図書室は、明るくてとても気持ちがよく、川を眺めてリラックスできる。
- ・ベランダは風が通って心地よい。

愛媛県八幡浜市立日土小学校



埼玉県ときがわ町立萩ヶ丘小学校



子どもたちのくつろぎの場として、床、壁、天井の全面を木質化。

埼玉県ときがわ町立都幾川中学校(RC造)

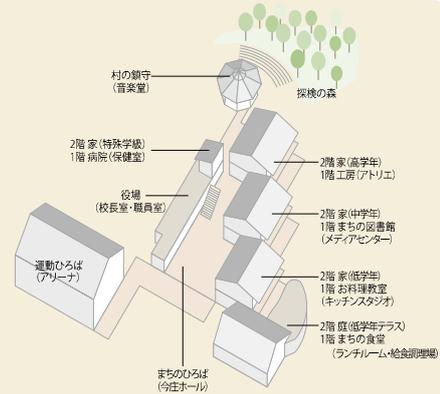


東京都杉並区立高井戸小学校(RC造)



内装が木質化された図書室。家具も木製のものが使用されている。

木のホール



校舎の中心に設けられた、地域の人も集う今庄ホール。子どもたちと地域住民の交流を育み、地域の目で子どもたちを見守る。

福井県南越前町立今庄小学校



【施設利用者の声】

- ・全体が穏やかで居心地がよい。
- ・エントランスホールは、カラマツ林の中で生活している感覚になる。(上) 玄関外観、(右) エントランスホール

長野県川上村立川上中学校



玄関ホールに、町木であるケヤキの柱を設置。伝統技術を表現するため、幹の形をそのまま利用した「手斧（ちょうな）削り」で仕上げている。

(上) 玄関付近のポーチ

(左) 吹抜けのエントランスホール (左奥が手斧ケヤキ柱)

栃木県茂木町立茂木中学校

木の廊下



木質化された廊下。普通教室と廊下との間仕切りをすべて可動にして、廊下拡張型のワークスペースと一体で活用することで、多様な学習形態に対応できるようになっている。

愛知県名古屋市立植田東小学校(RC造)



【施設利用者の声】

・廊下は、晴れた日に日なたぼっこができるのでお気に入り。

愛媛県伊予市立翠小学校



教室の両面採光を確保するため、廊下の天井を低く抑え、左手にある光庭に、光が入りやすいよう工夫されている。

天井には剛性を高めるため、鉄骨ブレースが設置されている。

【施設利用者の声】

・廊下は、歩いていたら気持ちがよくなる。

愛媛県八幡浜市立日土小学校

木の階段



旧校舎の改修にあたり、使える材料は再利用している。

埼玉県ときがわ町立萩ヶ丘小学校



愛媛県八幡浜市立日土小学校



愛知県名古屋市立植田東小学校(RC造)

木を使った教室まわりの空間



間伐材を利用して内装を木質化し、あたたかみのある空間にリニューアル。

富山県滑川市立西部小学校

木のラウンジ



昇降口前に設けられた、木質化されたスクールラウンジ。

【子どもたちの声】

- ・木のおいがして清潔感がある。
- ・あたたかみがあっていい。

愛知県名古屋市立植田東小学校(RC造)



幅の広い廊下下の空間で校舎間をつなぎ、ラウンジにもなり、子どもたちの居場所となっている。

愛媛県八幡浜市立日土小学校



内装を木質化し、生徒達のラウンジを整備。地域材を活用した木製家具を備えている。

埼玉県ときがわ町立都幾川中学校(RC造)

木と畳の空間



埼玉県ときがわ町立玉川保育園



【保護者の声】木の香りがして落ち着いた感じが素敵である。ここで学べる子どもたちは幸せ。

愛知県名古屋市立植田東小学校(RC造)

丸太の空間



樹齢 65 ~ 95 年のスギ丸太 500 本を通し柱や登り梁に活用。2 ~ 4 m おきに連立しているスギ丸太により、特徴的な空間が構成されている。

栃木県茂木町立茂木中学校



学校を支える柱として、町有林のスギが活用されている。2 層吹抜のホールには直径 50cm、長さ 10 ~ 12m の磨き丸太 11 本が使用されている。

福井県南越前町立今庄小学校

掲示しやすい木の空間



東京都杉並区立荻窪小学校(RC 造)

埼玉県ときがわ町立萩ヶ丘小学校

内装が木材であると、画紙でどこでも簡単に掲示が可能で掲示の自由度が高まる。吊して掲示することもできる。

伝統工法を採用した木の空間



宮城県栗原市立一迫小学校

伝統的な木組みをアレンジした木の昇降口。
学校にとってモニュメンタルな空間となっている。



高知県立中芸高等学校

伝統的な木組みを生かした武道場。



日本古来の井桁組を題材にした井桁工法を採用し、長スパンを実現。

(左) 多目的スペースで合唱の練習

(上) 図書室と井桁天井

栃木県茂木町立茂木中学校

木を使った外部空間



愛媛県八幡浜市立日土小学校

(左) ウッドデッキの中庭
(右) 川に張り出した木製のテラス



山梨県昭和町立押原小学校

教室に連続したウッドデッキと日照調整の役も果たす木製パーゴラ。

木の体育館



秋田県能代市立浅内小学校（トラス架構）

梁は通直集成材を組み合わせることで強度を確保。壁にはスギ材の難燃性合板を使用。



大分県中津市立鶴居小学校（アーチ架構）

土台から屋根部分にいたるまで地元産のスギ、ヒノキを使用し、金具の使用を抑えた伝統的な工法で建設。



栃木県茂木町立茂木中学校（トラス架構）

スギの本実加工の無垢板材の横羽目仕上げの上に、スギ板リブ材を貼ることで、均一した強度をもった壁の仕上げを確保。



福井県南越前町立今庄小学校（アーチ架構）

2 mピッチで連続するアーチはベイマツとし、つなぎ梁や越屋根のトラスに町有林のスギを使用。



佐賀県佐賀市小中一貫校北山校（RS造・トラス架構）

体育館の床は、強度を上げるため、スギ材の圧縮材を使用。



岐阜県高山市立中山中学校（アーチ架構）

集成材を見せる仕上げとしている。

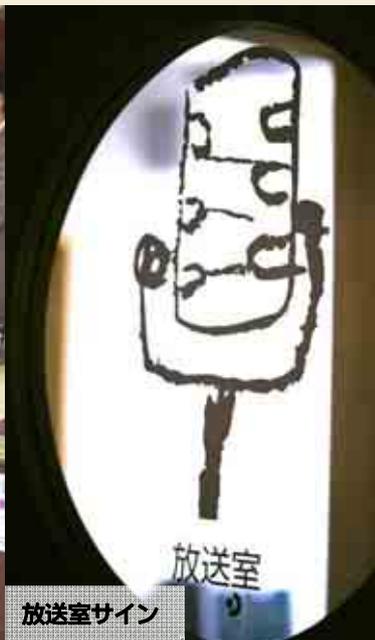
生徒や地域住民が参加した木の学校



ワークショップの様子



サインの絵を描く子ども



放送室サイン



ランチルームのサイン

地域住民も自分たちの町の学校として積極的に利用できるよう、先生、PTA、地域住民の参加するワークショップにより設計を進め、その結果、参加者の思いが詰まった今庄ならではの学校となっている。また、施工期間中には子どもたちが学校のサインづくりに参加し、子どもたちが描いた元気いっぱいのサインで学校中が彩られ、親しみのある建物となっている。

福井県南越前町立今庄小学校



地元のスギ材を活用して、子どもたち、保護者及び学校関係者が協力して校舎の内装木質化を行った。内装工事の際、内装材の裏面に子どもがメッセージを書くことで、校舎に対する思い入れが強くなる。

長野県山ノ内町立北小学校、西小学校